別紙様式２（Ａ４判縦長横書）

令和５年度特別支援学校中堅教諭資質向上研修【前期】研究協議（12/8）資料

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受講番号 | ○○○○○○○○ | 所 属 部 |  |
| 班－番 | ○班 | 分　　掌 |  |
| テーマ | 実践指導案「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～各教科の指導内容と学びの連続性を重視して～」 |
| 「受講番号」については、別紙名簿の受講番号（８桁）を記入する。　本研修の他の全ての課題についても、同じ「受講番号」を使用する。 |

|  |
| --- |
|  |

備考

　(1) 12月８日（金）の協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～各教科の指導内容と学びの連続性を重視して～」においては、授業実践を基に、班ごとに実践報告をして研究協議を行う。当日の協議は、実施要項の別紙名簿に記載された班分けに基づいて行う。

　(2) 受講者は、「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善｣について、各班で実践が報告できるようにする。項目立ては自由とする（第２日の講義を参考にすること）。

　(3) 資料については、下記「記載例」のように、見出しを付け、箇条書きにするなど、ポイントを絞り、できるだけ簡潔に記述する。ただし、「個人情報保護」の観点から個人が特定できるような記述はしない。記載の必要がある場合は「Ａ」「Ｂ」のようにアルファベット順に表記する。性差の区別はしない。また、実践報告に必要な写真や動画などをタブレットに取り込み、個人情報に配慮して持参してもよい。

　(4) この資料を４部印刷し、令和５年11月９日（木）までに、総合教育センター研修部基本研修室（研修担当宛て）に送付する。その際、封筒の表左隅には、「特別支援学校中堅教諭資質向上研修【前期】研究協議（選択研修名）協議資料在中」と朱書きする。

　　　また、研修当日（12/8）には、各自が所属する班（別紙２参加者名簿のとおり）の人数分の部数を持参する。

|  |
| --- |
| 記載例１　幼児児童生徒の実態２　授業を行う上で工夫したこと（主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえて）　　　　　　　　　　　　　　　　　　３　指導計画４　本時の指導 (1)目標(2)指導過程(3)評価５　課題 |

（記入上の注意）

・Ａ４判１枚にまとめる（２ページにな

　る時は両面印刷とする）。

・１ページの行数は40行から45行、

１行の字数は35字から45字程度

とする。

・本文は、明朝体10.5ポイントを

原則とし、見出し等は大きさや

フォントの変更も可とする。